

2025年10月11日 第70回肝臓症例研究会を開催しました



第70回肝臓症例研究会

http://kangan.web.fc2.com/

テーマ：肝内胆管癌治療の最新動向

外科・内科・放射線科・病理が一堂に会し、徹底討論して症例から学ぶ

- ①外科セッション：薬物治療後切除症例の症例報告
- ②内科・放射線セッション：薬物療法の症例報告
- ③興味ある症例の症例報告
- ④スポンサーセッション
FISH検査のタイミングとタスフィゴの使い方を考える（共催：エーザイ株式会社）
- ⑤若手優秀演題賞・最優秀演題賞 授賞式

2025年10月11日（土） 14時～

会場：国立がん研究センター研究所セミナールーム
（ハイブリット開催：遠隔参加・発表可能）

演題登録：2025年7月10日～2025年9月1日 参加費：1000円.....

肝臓症例研究会 検索

当番幹事：栃木県立がんセンター病理診断科 尾島英知



第70回肝臓症例研究会

プログラム抄録集

日時
令和7年10月11日（土）
14:00～18:00

会場
国立がん研究センター研究所
セミナールーム

当番幹事
栃木県立がんセンター
研究所分子病理分野・病理診断科
尾島英知

おかげさまで、盛会で終了することができました。
ありがとうございました。

<http://kangan.web.fc2.com/>



2025年10月11日 第70回肝臓症例研究会を開催しました



慶應義塾大学病院病理診断科に帰室された久保田直人先生に基調講演（ミニレクチャー）を行っていただきました。研究会のオープニングにふさわしい内容でした。（尾島）



スポンサードシンポジウムでは、神奈川県立がんセンター消化器内科の上野誠先生から、肝内胆管癌薬物療法の最新情報を講演頂きました。ご覧の通り会場が満員になりました。予定開始時間からかなり遅れましたが（本研究会の名物？）、快くご講演頂きました。本当にありがとうございました。（尾島）



本研究会初の試みのひとつ、企業展示。
協賛企業の皆様、心より感謝申し上げます。
今回、東京で開催したため、せめてもの思い？で、しっかりと、栃木県、栃木キャンサーバイオバンク
(<https://www.tochigi-cc.jp/biobank/index.html>)、栃木県立がんセンターリサーチパーク
(<https://www.tochigi-cc.jp/other/researchpark/index.html>) の宣伝もさせて頂きました。(尾島)



最優秀発表賞

川本潤一郎先生

慶應大学医学部 外科学教室

発表演題

『肝内転移を伴う切除不能肝内胆管癌
に対してGEM + CDDP + Durvalumab
療法施行後にConversion手術を施行し
た1例』

若手優秀発表賞

宗 英一郎 先生

国立がん研究センター中央病院
肝胆膵内科

発表演題

『リンチ症候群を合併した切除不能肝
内胆管癌に対してニボルマブで完全奏
効が得られた1例』

本研究会の新たな試みの、優秀演題賞。グーグルフォームを使った随時投票（審査委員23名）で決定しました。実際は大変な接戦で、優秀賞を逃した先生方も皆さん素晴らしい内容だったため大変心苦しいです（涙）。川本潤一郎先生（中央左）、宗 英一郎先生（中央右）、おめでとうございます！素晴らしいご発表でした。



本研究会の運営スタッフ（お疲れさまでした！）

当研究会は70回の歴史があり、その節目として、今回、多くの試みをさせて頂きました。なかでも、ハイブリッド開催は非常にチャレンジングでしたが、北海道、関西、四国、九州からご参加いただいた先生もおられ、良かったと思っております。

また、発表演者の先生方の励みとなることを目指して優秀演題賞を設けました。受賞された先生方の笑顔で、やってよかったと実感しました。

改めて、企業展示、広告、スポンサードセッションにご協賛いただいた企業の皆様に心より御礼申し上げます。公開をご承認いただいた企業は研究会ホームページ

（<http://kangan.web.fc2.com/>）に掲載してあります。誠にありがとうございました。

特に放射線画像と病理組織像の閲覧システム構築に並々ならぬご尽力を頂いた松浪硝子 松阪様、市川様には深く感謝申し上げます。（尾島）